

令和6年8月吉日

フロン対策責任者 様

東京都環境局環境改善部計画課

フロン排出削減に関するアンケートのお願い

日頃から、東京都の環境行政にご協力いただき誠にありがとうございます。

エアコンなどの空調設備や、冷凍冷蔵庫・ショーケースなどの冷凍冷蔵設備には冷媒としてフロンが使用されており、これらが漏えいすると温暖化に大きな影響を与えることが分かっています。そのため、東京都では機器使用時のフロン漏えい防止、廃棄時のフロンの確実な回収、ノンフロン機器への転換を進めるための施策を進めているところです。

今年度の事業として、企業等におけるフロン対策の優良な取組事例を集めた事例集を作成するため、別紙のアンケートを実施することといたしました。また、作成した事例集を使ってフロン排出削減のためのセミナー開催も予定しております。

ご多忙のところお手数お掛けしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、**9月30日まで**にご回答いただきますようお願いいたします。なお、本調査は事例集作成を目的としており、本調査結果を用いて指導等を行うことはございません。

【回答方法】

- ① 別紙の調査表に記入の上返信用封筒で送付
- ② 調査票の電子データをメールで回答
(調査票は <https://dynax-eco.com/info> の「お知らせ」からダウンロード)
- ③ WEBで回答 アンケート調査 URL : <https://pro.form-mailer.jp/fms/f77e0903318615>
右 QR コードを読み取ればスマホ等で回答可)



本調査は、東京都環境局が下記調査機関に委託し実施しております。

ご不明な点や回答方法等に関するお問合せは、調査機関にお願いいたします。

【問合せ先】

- 調査機関：(株)ダイナックス都市環境研究所 担当 糠澤、佐久間
メール：furon2024@dynax-eco.com 電話 0120-53-1020 (平日のみ 9:00~17:00)
- 東京都環境局環境改善部計画課 電話 03-5388-3596

フロン排出削減についてのアンケート

貴社名	貴部署名
ご担当者名	電話 Mail

問1 貴社（所）では、フロン類使用機器の管理（日常の機器点検・整備の徹底）を実施していますか【全員】

- ① 実施している ⇒問 1-1 へ
- ② 実施していない ⇒問 1-2 へ

問 1-1 【機器の管理を実施している場合】

（1）実施規模をご回答ください。

機器台数、全社または事業所数等規模がわかるものを記入

（2）実施に当たっての工夫

例：担当者の専任、担当部署の設置、研修の実施、マニュアルの整備、定期的な周知 外注し管理 等

（3）実施のきっかけ

例：セミナー等への参加、全社的な方針、行政からの呼びかけ 等

問 1-2 【機器の管理を実施していない場合】

実施していない理由をお選びください（複数選択可）。

- ① 費用がかかるため
- ② 担当者がいないため
- ③ 何をすればよいか分からないため
- ④ 社（所）内の理解を得ることが難しいため
- ⑤ その他（具体的に _____)

問2 貴社（所）では、冷媒管理システム（RaMS）を導入していますか。【全員】

- ① 導入している ⇒問 2-1 へ
- ② 導入していない ⇒問 2-2 へ

問 2-1 **【冷媒管理システム (RaMS) を導入している場合】**

(1) 導入の規模をご回答ください。

機器台数、全社または事業所数等、規模がわかるものを記入

(2) 導入のきっかけ

例：セミナー等への参加、全社的な方針、管理状況の見える化、デジタル化による効率化等

問 2-2 **【冷媒管理システム (RaMS) を導入していない場合】**

導入していない理由をお選びください（複数選択可）。

- ① 費用がかかるため
- ② 担当者がいないため
- ③ 情報が無いため
- ④ 社（所）内の理解を得ることが難しいため
- ⑤ その他（具体的に _____）

問 3 貴社（所）では、フロン類使用機器の遠隔監視設備を導入していますか。【全員】

- ① 導入している ⇒問 3-1 へ
- ② 導入していない ⇒問 3-2 へ

問 3-1 **【フロン類使用機器の遠隔監視設備を導入している場合】**

(1) 導入の規模をご回答ください。

遠隔監視設備の種類、機器台数、全社または事業所数等、規模がわかるものを記入

(2) 導入理由・きっかけ

例：セミナー等への参加、全社的な方針、機器管理の効率化 等

問 3-2 **【フロン類使用機器の遠隔監視設備を導入していない場合】**

導入していない理由をお選びください（複数選択可）。

- ① 費用がかかるため
- ② 担当者がいないため
- ③ 情報が無いため
- ④ 社（所）内の理解を得ることが難しいため
- ⑤ その他（具体的に _____）

問4 貴社（所）では、ノンフロン機器・低 GWP 機器への転換を行っていますか。【全員】

- ① 行っている ⇒問 4-1 へ
- ② 行っていない ⇒問 4-2 へ

問 4-1 【ノンフロン機器・低 GWP 機器への転換を行っている場合】

(1) 実施の規模をご回答ください。

機器台数、全社または事業所数等、規模がわかるものを記入

(2) 実施のきっかけ

例：セミナー等への参加、全社的な方針、国または都の補助金の利用 等

問 4-2 【ノンフロン機器・低 GWP 機器への転換を行っていない場合】

行っていない理由をお選びください（複数選択可）。

- ① 費用がかかるため
- ② 担当者がいないため
- ③ 何をすればよいか分からないため
- ④ 社（所）内の理解を得ることが難しいため
- ⑤ その他（具体的に _____ ）

問5 貴社（所）では、問1～問4にあげたフロン対策以外に行っていることがあれば具体的に記入してください。【全員】

(1) 取組内容

(2) 取組の規模

機器台数、全社または事業所数等、規模がわかるものを記入

(3) 取組の理由・きっかけ

例：セミナー等への参加、全社的な方針等

問 6 上記であげた取組を実施する際の障壁や、苦勞した点があればご記入ください。

【全員】

例：必要性が本社になかなか理解されず、必要な資金を得ることが難しかった 等

問 7 問 1～問 5 の取組について、これまで実施していなかったが、今後実施予定の取組があれば、該当するものをすべてお選びください。【全員】

- ① 機器管理（日常的の機器点検・整備の徹底）の取組
- ② 冷媒管理システム（RaMS）の導入
- ③ 遠隔監視設備の導入
- ④ ノンフロン機器・低 GWP 機器への転換
- ⑤ その他（具体的に _____)

問 8 貴社（所）がこれまで取り組んできた中で、フロンが漏えいした事例などうまくいかなかった事例があれば原因等を含めて記入してください。【全員】

例：従業員が実施する日常の点検でフロン漏えいに気づくことができず、修理実施時には大量に漏えいしていた。

問 9 次の気候変動対策の取り組みについて、貴社（所）の中の優先度順に 1 から 5 まで番号を振ってください。最も優先度が高いものを 1、低いものを 5 とします。

【全員】

- () 省エネルギー対策
- () 再生可能エネルギーの利用
- () フロン排出削減対策
- () EV を含む環境対応車導入
- () 森林等自然の保全

問 10 貴社（所）がフロン排出削減に取り組むに当たり、東京都等行政に対する要望がありましたら記入してください。【全員】

ご協力ありがとうございました。